



2025. 8. 1

眩しい太陽の陽射しと共に本格的な夏がやってきました。子どもたちは暑さに負けず元気いっぱい遊んでいます。そんな中、水あそびはやはり気持ちがいいようで毎回楽しんでいます。定期的に水分補給をし、子どもも保育者も夏バテしないよう乗り切っていきたいと思います。



赤ちゃんかわいね

7月に0歳児が1人入所し、1、2歳児は自分たちより小さいということがわかるようで、頭をなでたり顔を近づけたり、ハイハイで移動すると心配でついて行ったりとかわいくて仕方ないようです。また離乳食やミルクの時間になると、「なんでミルクのむの？」など気になり、「みんなも飲んでたんだよ」と言うと、「ええ〜」と飲んでいたことも忘れ、そんなことな

い!というような顔をして見せます。「こんな時があったな」と言うと照れまくる子どもたちです。



とうとう…

小さかったオタマジャクシがどんどん大きくなり、とうとうカエルになり旅立っていきました。また、カブトムシの幼虫もさなぎになり、とうとう成虫になりました。(オス5ひき、メス3匹) 子どもたちは図鑑を見ながら、「いま、これ?」「これがこれになる?」など姿が替わることに興味津々です。テラスにでると「カエル、カエル」と言っているのは水あそびよりカエルを見ている方が楽しい子どももいました。



水あそび、楽しいな♪

テラスで水あそびの準備が始まると、子どもたちはやく遊びたくて、わくわくしながら待っています。2歳児は少しずつ衣類の脱ぎ着ができるようになり、自分たちで用意をしています。テラスに出るとお気に入りのおもちゃを手にタライの中に手を入れ、バシャバシャと水面をたたいたり、じょうろやボトルに水をすくい流れる様子を見たりして水あそびを楽しんでいます。



8月の活動

*気温や子どもたちの体調をみながら、引き続き水あそびを楽しみたいと思います。熱中症警戒アラートがでて水あそびができない時は、室内で氷やはるさめ、寒天などで冷たさや感触を楽しんでいきたいと思います。

